

●●地域主権型道州制国民協議会主催●●
衆議院 元行革担当大臣 渡辺 喜美 氏による

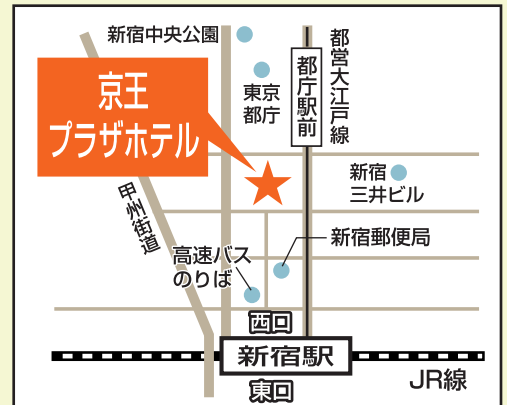
特別講演会のご案内

「渡辺喜美先生を励ます国民の会」

- 日 時 平成21年1月26日(月)
午後6時より(約2時間)
- 参加費 無料
- 定員 300名(事前登録制)
- 会場 京王プラザホテル新宿

東京都新宿区西新宿2-2-1 TEL03-3344-0111 (大代表)

JR新宿駅西口・京王線・小田急線・地下鉄(東京メトロ丸の内線・都営新宿線)新宿駅下車



〈渡辺 喜美氏 略歴〉(公式サイトプロフィールより)

昭和27年3月17日栃木県那須郡西那須野町生まれ。栃木県立大田原高校、早稲田大学政経学部、中央大学法学部卒。故渡辺美智雄秘書。通産相・外相秘書官を歴任。平成8年初当選。金融、経済、倒産法制、住宅ローン対策等の私案を次々と発表。政策新人類と称された。企画立案実現型政治家を目指す。当選2回の時、「自民党派閥システムこそ諸悪の根源」と表明して派閥を脱藩。以来、無派閥を貫く。アジア重視の議員外交も展開中。平成18年暮、安倍総理に突破力を買われ、行政改革・規制改革担当大臣となる。天下り根絶を目指した公務員制度改革をまとめた。地域活性化担当大臣としても地域活性化伝道師を任命し、地域のお宝発掘運動を広めた。また、道州制担当大臣として道州制ビジョン懇談会を立ち上げ、道州制実現を目指す。平成19年8月、金融・行政改革担当大臣となり、サブプライムローン問題を契機とした世界的金融不安が原油・食料高騰を招いており、大恐慌につながる金融危機の根本治療の処方箋を金融市場戦略チームにおいて提言。公務員制度改革も幹部人事の内閣一元化、キャリア制度の廃止等を柱とする改革基本法を制定し、官僚内閣制から真の議院内閣制への大転換をはかる。官僚主導から政治主導へ、中央集権から地域主権へ、統制型システムから市場型システムへの革命を目指して奮闘中。

著書:

「金融商品取引法」(文春新書) 「シナリオ 日本経済と財政の再生」(日刊工業新聞社)

「反資産デフレの政治経済学」(東洋経済新報社) 「日本はまだまだ捨てたものじゃない」(徳間書店)

「日本起死回生トータルプラン」(光文社)四騎の会共著 「正論を語るPART2」(日刊工業新聞社)構造改革研究会編

公式ホームページ

<http://www.nasu-net.or.jp/~yoshimi/>

事前登録申込書 送信先03-5318-5523

ご氏名		連絡先	
ご住所	〒		
Eメールアドレス			
ご紹介者ご氏名			

地域主権型道州制国民協議会

[事務局]株式会社プロスページャパン内
〒169-0073東京都新宿区百人町2-5-8科研ビル4F
TEL03-5318-5522(代)FAX03-5318-5523
dousyu@prosper-japan.jp